

令和5年10月15日

各区担当理事の皆様

事務局 宍戸幸雄

スポ少秋季大会5日目(11月4日)準決・決勝組合せです。

当初予定していた10月21日は学校行事のため11月4日に試合を組みました。

当日は、楽天球団主催の東北6県大会が予定されており、ゴールド審判員の確保が困難なため、準ゴールド審判員の派遣も考慮されています。

各団へ通知願います。

スポ少本部へ
ホームページへの登載お願いいたします。

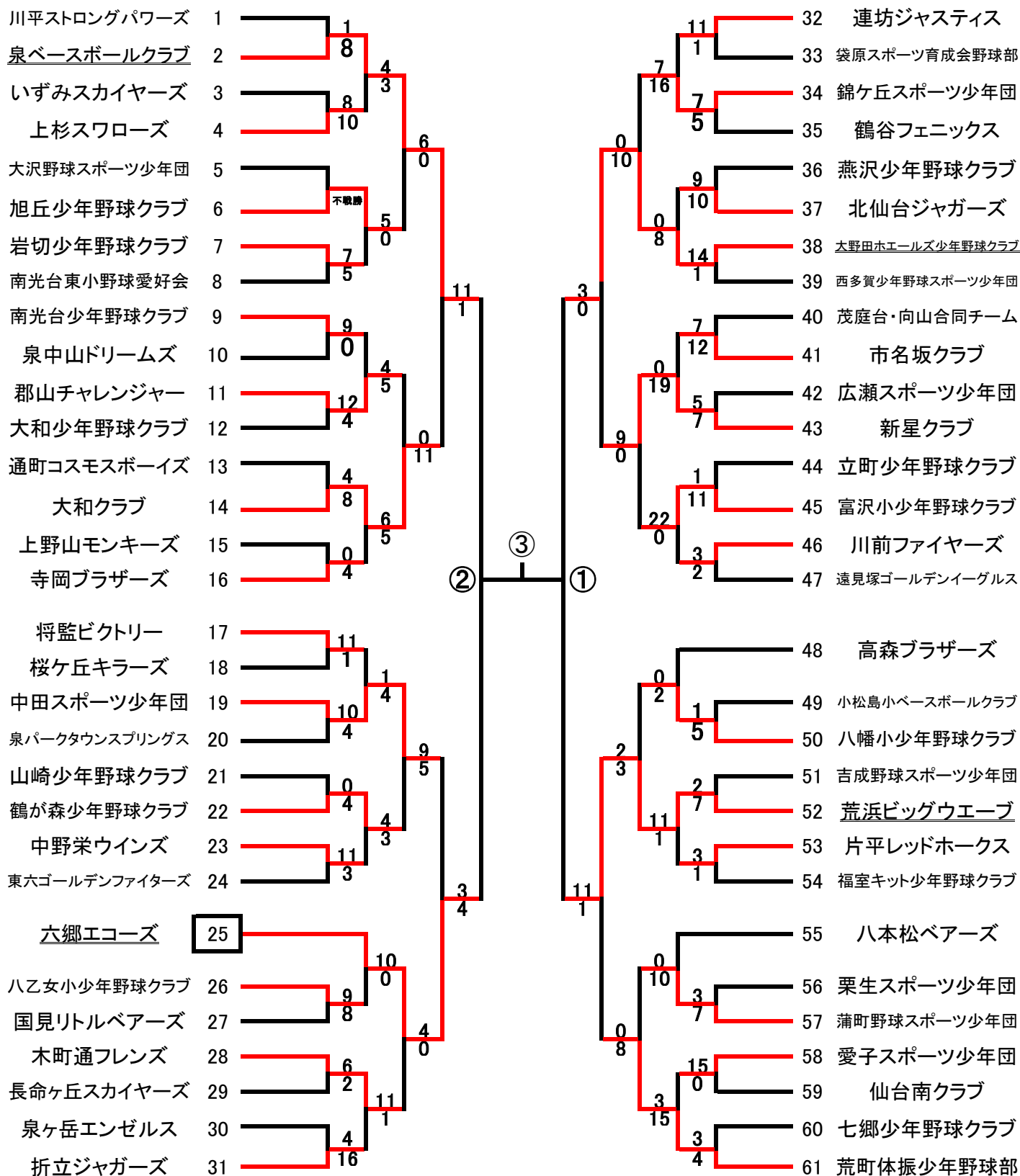
令和5年度 仙台市スポーツ少年団 第34回 秋季野球交流大会 大会要項

別紙1

- 1:趣 旨 仙台市スポーツ少年団(野球)が一堂に会し、日頃の活動の成果を示し、団員相互の交流を
- 2:主 催 仙台市スポーツ少年団
- 3:主 管 仙台市スポーツ少年団野球部会
- 4:後 援 仙台市野球協会
- 5:協 賛 ㈱NIKKAMEMORYアート アクティースポーツ ナガセケンコー(株)
- 6:試合期日 秋季大会:令和5年9月9日(土)・23日(土)・30日(土)・10月7日(土)・21日(土)・11月4日(土)
(ただし、学校行事などで予定されていた期日に試合が実施できなかった場合は、期日外に試合を実施することもあります。)
- 7:開会式 開会式は行いません。
- 8:参加資格 (1)参加資格は、仙台市スポーツ少年団本部に登録した指導者及び団員とし 仙台市内 小中学校に在籍する選手で構成したチームとする。なお、特別な事情がある場合は役員会協議し参加資格を認める。なお、新人戦において、団員は本部登録がされていなくとも、参加する事が出来る。
(2)指導者及び選手はスポーツ保険に加入していること、又は、同等の保険に加入していること。
(3)リトルリーグに登録している者は参加を認めません。
(4)新人戦については、本部登録をされていなくとも出場を認める。
(5)合同チームのユニフォームは、それぞれのチームのユニフォーム着用を認める。ただし、背番号は統一した番号とする。
- 9:その他 (1)大会要項及び大会規則による。
(2)雨天等で開催が危ぶまれるような場合は、試合会場担当責任者(部会役員)に各団の連絡責任者より確認の電話をお願いします。(第2日目以降の試合グラウンド等も)
(3)試合会場集合時間は試合該当団及び審判担当者とも試合開始予定時刻30分前に致します。(但し、第1日目の第1試合を除く)
(4)ボールボーイは試合該当団より大人3名(内1名は外野)をお願い致します。
(5)試合終了後のグラウンド整備は試合終了該当団で行って下さい。
(6)事故等が発生した場合は、速やかに試合会場責任者(部会役員)に報告して下さい。
(7)ゴミ・たばこの吸殻等は各団でお持ち帰り下さい。
(8)その他ご不明等がある場合には野球部会各区担当理事まで、電話にてお問い合わせ確認して下さい。

担当区	理 事	電話番号
青葉区	和田 松雄	090-4888-0316
泉 区	木村 光男	090-8780-9672
太白区	鈴木 貞夫	090-6255-4518
宮城野区	熊谷 頼朗	090-7523-7560
若 林区	鈴木 真由美	090-7322-9009

令和5年度仙台市スポーツ少年団第34回秋季野球交流大会5日目(11月4日)準決・決勝組合せ



令和5年度仙台市スポーツ少年団第34回秋季野球交流大会 11月4日(土)

試合会場及び担当団・連絡責任者

	使用グラウンド	グラウンド担当団	G責任者	電話番号
ブロック	評定河原公園野球場	六郷エコーズ	小林孝夫	090-4559-1623

各ブロック試合開始時間予定

試合時間	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合
ブロック	9:00~10:30	11:00~12:30	13:00~14:30	

審判について

試合は本部より派遣のゴールド審判が担当予定していますが、他球場との兼ね合いで準ゴールドが担当することもあります。

外野ネット担当者

大き目のハンマーを準備してください。

	使用グラウンド	ネット担当者	電話番号
ブロック	評定河原公園野球場	鈴木真由美	090-7322-9009

当日、若干の変更があるかもしれません

仙台市スポーツ少年団野球部会
春季・秋季・新人 交流大会登録票

登録団名		スポーツ少年団					
団代表者		氏名				電話番号	
		住所	〒 —			携帯電話	
連絡責任者		氏名				電話番号	
		住所	〒 —			携帯電話	
監督	30				指導者番号	04N-K	
コーチ	29				指導者番号	04N-K	
コーチ	28				指導者番号	04N-K	
スコアラー							

背番号	団員氏名	学校名	学年	背番号	団員氏名	学校名	学年
10	仙台 太郎	仙台市立仙台小学校	6	22	仙台 次郎	仙台市立仙台西小学校	5

注) ①春季・秋季大会はスポーツ少年団の本部登録を済ませた選手で、ベンチ入りする20名を記載のこと。
 ②本紙は試合前に各グラウンドのグラウンド担当団に提出すること。変更ある場合はその都度提出すること。

仙台市スポーツ少年団 野球交流大会規則

- 1 参加資格は、仙台市スポーツ少年団本部に登録した指導者及び団員とし、仙台市内の小・中学校に在籍する選手で構成したチームとする。なお、特別な事情がある場合は役員会にて協議し参加資格を認める。
なお、新人戦において、団員は本部登録がされていなくとも、参加する事が出来る。
- 2 編成選手は野球部会所定の団員登録用紙に試合の都度記入提出する事とする。
- 3 登録メンバーが10名に満たないチームは、合同チームを編成して参加することを認める。但し、他のチームからきた選手は、前のチームの試合に参加できない。
- 4 試合は6回戦とし(新人戦は5回戦とする。ただし、準決・決勝は6回戦とする。)、尚且つ90分(新人戦の5回戦は70分とし、準決・決勝は90分とする。)の時間制限を設定し、3回以降10点差の場合コールドゲームとする。
6回(新人戦は5回、準決・決勝は6回)終了後同点の場合、または試合開始後90分(新戦戦は70分、準決・決勝は90分)経過同点の場合は、特別延長(ノーアウト1、2塁)を2回まで行い同点の場合は終了時のメンバーにて抽選で勝敗を決める。
- 5 試合開始時刻30分前には、必ず試合会場に到着し、本部で先発メンバー表の提出(4部提出。放送設備のある場合は5部提出。)して先攻、後攻を決め、試合に備えて待機する。
(但し、開会式実施第1試合該当団は、例外とする。)
- 6 試合開始予定時刻になっても試合会場に来ないチームは棄権とみなし、相手チームの勝ちとする。
- 7 ボールボーイは、試合該当団より各3名とし、うち1名は外野に配置する(雨天の場合は大人で行う。)
- 8 投手の投球数制限は設けず、1日投球イニング数を最大12イニングとする(特別延長戦も含む。)
- 9 春季野球交流大会の成績上位チームが、県大会を棄権した場合は、野球部会が主催する次年度の春季野球交流大会への参加を認めない。
但し、学校行事等の場合については、その都度協議することとする。
- 10 本規則にない事項については、全日本軟式野球連盟野球規則および学童の部の規則にて行う。

大会審判の取り組みについて

各種大会の審判については、毎年大会終了後各チーム関係者より、ジャッジに対するクレームが多く審判の技術向上が叫ばれております。一昨年より、仙台市野球協会のゴールド及びシルバーの審判員に出来るだけ審判をお願いしております。

また、今まで控え審判としてお願いをしていた全軟連泉支部も少年野球の審判について出来るだけ、スポ少独自で審判を行って欲しいとの要望もありました。スポ少の審判費支出の面でも多額の金額を支払うこととなっております。

平成22年度より、仙台市スポーツ少年団の各種大会の審判については、次のとおりと致しますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 公認審判のグラウンドへの配置を行わず。仙台市野球協会のゴールド及び準ゴールドの審判を配置することと致します。配置された審判には日当として1,000円を支給する。

2. 大会の審判は、各チームの皆さんに従来どおり試合終了後の試合の審判を行ってまいります。勝者が主審と2塁、敗者が1・3塁の審判を行ってまいります。但し、グラウンド担当団は1~3塁の塁審をお願いします。主審は第一試合のみゴールド及び準ゴールドの審判員にお願いいたします。

3. 審判は、審判技術の向上と正確なジャッジを行っていただくことを目差し各チームの仙台市野球協会のゴールド、準ゴールド、シルバーの審判員にて対応願います。

4. 審判の講習会は従来どおり年2回行いますが、仙台市野球協会の審判講習会においても、審判徽章（全軟連の審判徽章）を受領できるようタイアップしていきます。

5. 試合中にジャッジなどで問題があった場合は、主審、塁審の4名で協議し判定しますが、控え審判のアドバイスを受けて協議し判定を行うことも出来ます。

6. 審判の服装は、各区で定めるシャツかポロシャツ。審判徽章は、仙台市スポ少の大会のみ、全軟連の審判徽章、ゴールドの徽章、シルバーの徽章で行っても良いこととします。但し、県スポーツ少年団野球協議会のジャンボ大会などは全軟連の審判徽章のみとなりますのでご注意ください。

グラウンド担当の皆様へ

外野ネットの設置方法

1塁側、3塁側にホームベースより70mの位置にポイントを設置
2塁ベースの中心より、先ほどの70mのポイントに巻き尺を置き
円を書きこの場所にネットを設置願います。
会場によっては、70mを取れない場合があります。その際は安全を
考慮しながら設置ください。

なお、ベース間、距離など、競技者必携(学童の部)でしっかり確認して
試合をさせて下さい。

